

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
数的推理		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	94回	3単位(94時間)	必須	河上 敦司

授業の概要

・この授業の必要性
 数的推理は公務員試験の中で出題数が多く得点源となっている。

・授業の進め方
 基本的には順番通り進めていくが、得意・不得意の学生に進捗のズレがでるため制限時間を設け解答することを心がけさせている。また、解説時には2年生とは異なり、少し詳しく計算式を書くことを意識しながらも、進捗遅れが生じないように進めていく。

授業終了時の到達目標

・到達目標
 正答率70%以上。授業開始時には、2年生と大きく差があるため、定着度と進捗を上げながら確実に点数に出来るよう進めていく。

回	テーマ	内容
1	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解する。
2	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解する。
3	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解する。
4	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解する。
5	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解する。
6	方程式 応用問題を時間内に解いてもらう	文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解する。
7	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
8	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
9	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
10	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
11	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
12	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
13	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
14	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。
15	割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて問題を解いてもらう	百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。

回	テーマ	内容
16	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
17	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
18	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
19	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
20	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
21	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
22	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
23	速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問題を解いていく	「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。
24	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
25	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
26	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
27	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
28	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
29	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
30	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
31	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
32	色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 特殊な問題を解いていく	速さの応用になるため速さをしっかり理解させたいので、新たな問題の方程式を解いてもらう。
33	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え 問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。
34	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え 問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。
35	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え 問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。

回	テーマ	内容
36	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え 問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。
37	公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え 問題を解いていく	最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。
38	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
39	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
40	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
41	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
42	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
43	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
44	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
45	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
46	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
47	個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し 算などのかたしへから理解させて解	階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解いていく。
48	第1回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
49	第2回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
50	第3回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
51	第4回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
52	第5回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
53	第6回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
54	第7回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
55	第8回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行なう。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に

回	テーマ	内 容
56	第9回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
57	第10回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
58	第11回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
59	第12回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
60	第13回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
61	第14回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
62	第15回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
63	第16回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
64	第17回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
65	第18回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
66	第19回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
67	第20回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
68	第21回演習問題	数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説を行う。数的の問題ではないが、数図・数学の知識定着に
69	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。
70	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。
71	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。
72	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。
73	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。
74	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。
75	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。

回	テーマ	内 容		
76	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
77	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
78	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
79	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
80	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
81	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
82	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
83	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
84	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
85	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
86	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
87	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
88	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
89	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
90	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
91	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
92	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
93	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
94	職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 抜して作成	応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 公務員合格ゼミ 数的推理（公務員試験研 究センター） ・このテキストを導入する理由 基礎の解説から演習に至るまで網羅されて		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
判断推理		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	75回	2単位(75時間)	必須	兼久 燎太

授業の概要

この授業の必要性
判断推理は公務員試験(教養試験)40~50問中、5~7問を占めており得点源となっている、また、暗記とはことなり解き方を復習し、類似問題を多く解くことで新規の問題に対応でき得点に繋がられる。

授業の進め方

①单元ごとに問題が分かれており、解き方は学生自身もわかっているため、つまづきやすい問題をピックアップ
授業終了時の到達目標

到達目標
全単元を通してある程度の力はあるので、模試はもちろんのこと、本試験での全問正解まで持っていく。

その他
特になし。

回	テーマ	内容
1	命題論理	記号化・待遇・しりとりの意味を理解して問題を解いていく
2	暗号	暗号のパターンを理解し問題を解いていく。
3	試合と勝敗	リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかりと理解し問題を解いていく。
4	対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
5	類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導き出す。
6	うそつき問題	表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくても解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。
7	序列・大小関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番などを導き出し問題を解いていく。
8	数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく。
9	追い越し・家族関係・位置	追い越し問題は序列と同じような問題なので表を用いて問題を解いていく。家族関係は自分から見たとき叔父は誰に当たるかなどをしっかりと覚えておく。位置問題は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
10	位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
11	方位	東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き出す。
12	集合	計算要素も入ってくるため、文章を読み解く力・計算する力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。
13	魔方陣・道順	魔方陣は法則があるので別プリントで一度練習を行い、意味を理解した上で問題を解いていく。 道順は基本的な目録の問題にするので目録が必ずある問題で、そのパターンが決まっているので、そのまま目録を用いて問題を解いていくのか、トーナメント表を用いて解いていくかなどを理解させ、問題を解いていく。
14	手順(天秤など)	手順(天秤など) 天秤の問題はパターンが決まっているので、そのまま天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメント表を用いて解いていくかなどを理解させ、問題を解いていく。
15	曜日の問題	うるう年の回数、1年に何曜日ずつずれるのか等を理解し、問題を解いていく。

回	テ ー マ	内 容
16	時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
17	【応用】 命題・論理	記号化・待遇・しりとりの意味を理解して問題を解いていく
18	【応用】 暗号	暗号のパターンを理解し問題を解いていく。
19	【応用】 試合と勝敗	試合と勝敗 リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかりと理解し問題を解いていく。
20	【応用】 試合と勝敗	試合と勝敗 リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかりと理解し問題を解いていく。
21	【応用】 対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
22	【応用】 対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
23	【応用】 対応関係	対応表や複合表を用いて問題を解読する。
24	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
25	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
26	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
27	【応用】 類推問題	場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。
28	【応用】 うそつき問題	表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくても解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。
29	【応用】 うそつき問題	表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくても解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。
30	【応用】 大小関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
31	【応用】 大小関係	ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番などを導きだし問題を解いていく。
32	【応用】 数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく
33	【応用】 数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく
34	【応用】 数値	数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら解いていく
35	【応用】 追い越し 家族関係	追い越し問題は序列と同じような問題なので表を用いて問題を解いていく。家族関係は自分から見たとき叔父は誰にもあるかなどをしっかりと覚えておく必要がある

回	テーマ	内容
36	【応用】 位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
37	【応用】 位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
38	【応用】 位置	位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除しながら確実に言える答えを探し出す。
39	【応用】 方位	東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き出す。
40	【応用】 方位	東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き出す。
41	【応用】 集合	計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。
42	【応用】 集合	計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。
43	【応用】 魔方陣	魔方陣の法則を理解した上で問題を解いていく。
44	【応用】 道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。
45	【応用】 道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。
46	【応用】 道順	道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。
47	【応用】 手順	天秤の問題はパターンが決まっているので、そのまま天秤を用いて問題を解いていくのか、トーナメントを用いて解いていくかなどを理解させ、問題を解いていく。
48	【応用】 曜日の問題	うるう年の回数、1年に何曜日ずつずれるのか等を理解し、問題を解いていく。
49	【応用】 曜日の問題	うるう年の回数、1年に何曜日ずつずれるのか等を理解し、問題を解いていく。
50	【応用】 時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
51	【応用】 時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
52	【応用】 時間	時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。
53	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。
54	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。
55	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。

回	テ ー マ	内 容		
56	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
57	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
58	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
59	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
60	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
61	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
62	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
63	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
64	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
65	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
66	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
67	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
68	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
69	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
70	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
71	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
72	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
73	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
74	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
75	【応用】 その他の問題	n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色々な問題のM I X問題を解いていく。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
使用するテキスト 公務員試験研究センター 判断推理（公研ゼミナール）		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	
問題集、参考資料、参考文献 職員が作成したプリントを定期的に配布				

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
数的推理図形		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	37回	1単位(37時間)	必須	岸本 典子

授業の概要

この授業の必要性
問題自体は決して多くはないが、応用が身に付くとほとんどの問題が2~3分程度で解けるので確実に点数が取れる問題となっている。

授業の進め方

1コマに解く問題数と時間を設定し問題を解いてもらう。学生の様子を見て周りながら場合によってはヒントを与える。時間が来たら全体に解答・解説を行う。

授業終了時の到達目標

●図形

到達目標

日々の模擬試験はもちろんのこと、本試験においても間違いなく正解できる力を身に付ける。
正答率60%以上

●数学

公務員試験において、基本問題を確実に速く解くことができるレベルを目指す。

回	テーマ	内容
1	平行線と比例線 三角形の辺、角の関係 <small>円と接線</small>	平行線や三角形の性質・円の性質を理解し、応用問題を解いていく。
2	三平方の定理	三平方の定理を使い、色々な図形の辺の長さや角度の問題を解いていく。
3	三角形の相似条件 三角形と線分比	相似条件を使い、補助線等を自分自身で引き合同な三角形や相似の三角形を作りだし、問題を解いていく。
4	三角形の相似条件 円の性質	相似条件を使用し問題を解いていく。 円と接線の性質を使用し問題を解いていく。
5	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
6	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
7	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
8	円・おうぎ形の面積	円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解いていく。
9	時計の角度と時間 頂点・辺・面の数 <small>最短距離</small>	時計の角度が1分間でどれだけ開く(縮む)を考え問題を解く。 切断した後の頂点・辺・面の数を考える
10	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
11	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
12	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
13	円錐や円柱立方体の体積	体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いていく。
14	過去問集 職員作成総合問題	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。
15	過去問集 職員作成総合問題	他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解いていく。

回	テーマ	内容
16	方程式と不等式	解の公式、2次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関係公式を学習する。
17	方程式と不等式	解の公式、2次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関係公式を学習する。
18	方程式と不等式	解の公式、2次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関係公式を学習する。
19	関数	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
20	関数	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
21	関数	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
22	関数のグラフと方程式・不等式	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
23	関数のグラフと方程式・不等式	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
24	関数のグラフと方程式・不等式	グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。平行移動、対称移動したグラフの式を求める。
25	三角比	三角比における正接、正弦、余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 <small>三角比の相互間を適用し、過去問を解く</small>
26	三角比	三角比における正接、正弦、余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 <small>三角比の相互間を適用し、過去問を解く</small>
27	三角比	三角比における正接、正弦、余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 <small>三角比の相互間を適用し、過去問を解く</small>
28	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
29	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
30	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
31	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
32	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
33	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
34	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。
35	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。

回	テ ー マ	内 容		
36	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。		
37	総合問題	全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
使用するテキスト 公務員試験研究センター 数的推理		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
空間把握		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	25回	1単位(25時間)	必須	兼久 燎太

授業の概要

・この授業の必要性
問題自体は決して多くはないが、応用が身に付くとほとんどの問題が2～3分程度で解けるので確実に点数が取れる問題となっている。

・授業の進め方
1コマに解く問題数と時間を設定し問題を解いてもらう。学生の様子を見て場合によってはヒントを与える。時間が来たら全体に解答・解説を行う。

授業終了時の到達目標

・到達目標
日々の模擬試験はもちろんのこと、本試験においても正答率70%以上を取る力を身に付ける。

・その他
特になし。

回	テーマ	内容
1	①テーマ：平面構成 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P164～P170 例題～NO.112を解答させ、その後解説を実施。
2	①テーマ：軌跡 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P171～P177 例題1～NO.118を解答させ、その後解説を実施。
3	①テーマ：正多面体・サイコロ ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P178～P192 例題1～NO.122を解答させ、その後解説を実施。
4	①テーマ：正多面体 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P193～P194 N○123～126を解答させ、その後解説を実施。
5	①テーマ：立体個数・断面図 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P195～P206 例題1～NO.131を解答させ、その後解説を実施。
6	①テーマ：平面個数 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P325～P327 N○349～N0355を解答させ、その後解説を実施。
7	①テーマ：平面構成 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P328～P330 N○356～N○361を解答させ、その後解説を実施。
8	①テーマ：平面構成・折り紙 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P331～P333 N○362～N○369を解答させ、その後解説を実施。
9	①テーマ：折り紙 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P334～P337 N○370～N○375を解答させ、その後解説を実施。
10	①テーマ：軌跡 ②授業計画、確認問題の解答、解説	公務員ゼミ 判断推理 平面構成・折り紙の五択式問題を10問解答させ、その後解説を実施。
11	①テーマ：軌跡 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P338～P342 N○376～N○380を解答させ、その後解説を実施。
12	①テーマ：軌跡 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P343～P347 N○381～N○386を解答させ、その後解説を実施。
13	①テーマ：軌跡 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P348～P351 N○387～N○390を解答させ、その後解説を実施。
14	①テーマ：軌跡 ②授業計画、確認問題の解答、解説	公務員ゼミ 判断推理 軌跡の五択式問題を10問解答させ、その後解説を実施。
15	①テーマ：展開図 ②授業計画、ニキフシを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P352～P354 N○391～N○396を解答させ、その後解説を実施。

回	テーマ	内 容		
16	①テーマ：サイコロ ②授業計画、テキストを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P355～P357 N○397～N○403を 解答させ、その後解説を実施。		
17	①テーマ：正多面体 ②授業計画、テキストを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P358～P361 N○404～N○412を 解答させ、その後解説を実施。		
18	①テーマ：立体個数 ②授業計画、テキストを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P362～P364 N○413～N○420を 解答させ、その後解説を実施。		
19	①テーマ：軌跡 ②授業計画、確認問題の解答、解説	公務員ゼミ 判断推理 展開図・サイコロ・正多面体の五 択式問題を10問解答させ、その後解説を実施。		
20	①テーマ：立体個数 ②授業計画、テキストを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P365～P367 N○421～N○426を 解答させ、その後解説を実施。		
21	①テーマ：断面図 ②授業計画、テキストを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P368～P370 N○427～N○433を 解答させ、その後解説を実施。		
22	①テーマ：立体分割構成・投影図 ②授業計画、テキストを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P371～P373 N○433-1～N○438 を解答させ、その後解説を実施。		
23	①テーマ：投影図・回転体 ②授業計画、テキストを解答させ	公務員ゼミ 判断推理 P374～P376 N○439-1～N○442 を解答させ、その後解説を実施。		
24	①テーマ：空間把握全分野 ②授業計画、習熟度確認用プリント	公務員試験過去問・公務員試験ゼミ空間把握全分野の五 択式問題10問を実施。解答後に解説。		
25	①テーマ：空間把握全分野 ②授業計画、習熟度確認用プリント	公務員試験過去問・公務員試験ゼミ空間把握全分野の五 択式問題10問を実施。解答後に解説。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 公務員試験研究センター 判断推理 ・このテキストを導入する理由 公務員試験に近い実践形式の問題をより多 く解くことで、点数UPに繋げていくた		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
国語・文章理解		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	50回	2単位(50時間)	必須	安富祖 玲奈

授業の概要

授業の必要性
 公務員試験40~50問の中で、5問~7問出題されるため得点源となっている。また国語の読解力は他の教科の理解力にも関わってくるため、重要な教科となっている。

授業の進め方
 文章は、内容把握・空欄補充・文章整序の3問を解き、解答・解説を行う。一問4分で解くことを意識させる。学生が苦手な問題に関しては類似問題などを活用して理解に繋げる。

授業終了時の到達目標

到達目標
 文章1問4分以内に解く力を身に付ける。
 文章は正答率60%以上を目指す。
 国語は正答率50%以上を目指す。

回	テーマ	内容
1	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
2	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
3	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
4	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
5	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
6	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
7	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
8	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
9	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
10	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
11	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
12	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
13	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
14	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
15	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充

回	テ ー マ	内 容
16	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
17	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
18	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
19	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
20	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
21	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
22	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
23	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
24	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
25	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
26	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
27	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
28	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
29	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
30	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
31	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
32	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
33	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
34	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充
35	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充

回	テ ー マ	内 容		
36	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
37	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
38	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
39	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
40	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
41	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
42	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
43	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
44	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
45	文章理解 国語	公研テキスト(3問) 内容合致 空欄補充		
46	文章理解 国語	仕上げ問題① 文章(空欄補充・文章整序) 国語(漢字・四字熟語・ことわざ慣用句)		
47	文章理解 国語	仕上げ問題② 文章(空欄補充・文章整序) 国語(漢字・四字熟語・ことわざ慣用句)		
48	文章理解 国語	仕上げ問題③ 文章(空欄補充・文章整序) 国語(漢字・四字熟語・ことわざ慣用句)		
49	文章理解 国語	仕上げ問題④ 文章(空欄補充・文章整序) 国語(漢字・四字熟語・ことわざ慣用句)		
50	文章理解 国語	仕上げ問題⑤ 文章(空欄補充・文章整序) 国語(漢字・四字熟語・ことわざ慣用句)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
使用するテキスト 公務員ゼミシリーズ 国語・文章理解 参考文献 東京アカデミー文章理解・国語・文学・芸術 過去問題		確認テスト 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
資料解釈		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	25回	1単位(25時間)	必須	河上 敦司

授業の概要

公務員試験に出題される資料解釈の科目を学習する。
 主要となる4単元を単元別で学習し、演習へ移行していく。
 演習では時間内に問題(2問から4問)を解き、その後、解説する。解説はプロジェクターを用い、表やグラフの着目点を示して分かりやすく解説していく。速く確実に解ける実力を身につける。

授業終了時の到達目標

時間内に解く事ができるレベルを目指す(2問5分以内)。
 公務員試験に出題される資料解釈を全問正解できるレベルに到達することを目標とする。
 正答率65%以上を目指す。

回	テーマ	内容
1	資料解釈単元説明	試験における傾向と対策を説明する。 基本計算(パーセント、割合)を学習する。
2	実数	実数値がある問題。概算で解く方法を学習する。
3	指数	基準となる数値を100として各値を指数で表し、比較する。 項目同士の比較の可否を判別する。
4	増減率	増減率とは一定期間に増加、または減少した割合である事を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。
5	割合	構成比の表あるいは、グラフの読み取り方を理解し、項目同士の比較の可否を判別する。
6	特殊なグラフ	三角グラフ、累計グラフ・表から値を読み取る方法を学習する。
7	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
8	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
9	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
10	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
11	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
12	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
13	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
14	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>
15	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>

回	テーマ	内 容		
16	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
17	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
18	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
19	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
20	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
21	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
22	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
23	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
24	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
25	総合問題演習	全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 <small>問題数は4問から10問に設定し、徐々に増やしていく</small>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・使用する教材 公務員試験研究センター 判断推理（公研 ゼミナール） 過去問、模擬試験問題を使用する。		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
政治経済		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	87回	3単位(87時間)	必須	安藤 壱

授業の概要

限られた制限時間の中でいかに素早く正確に解くことを目標にしながらも、出題範囲の多い科目なので、再度、一年次で履修した範囲を確認しつつ、二年次では、公務員試験形式での過去問をメインに1問3分以内で解き進める。
さらに、社会・労働分野も新たに履修することにより、時事対策ならびに面接対策にも繋がるような授業を展開していく。

授業終了時の到達目標

政治・経済分野模擬試験正答率60%以上。
社会分野模擬試験正答率50%以上

回	テーマ	内容
1	民主主義の基本原則と制度	国家観。特に夜警国家から福祉国家への変遷を、歴史的背景をふまえながら授業を展開していく。
2	民主主義の基本原則と制度	国民主権と民主主義、間接民主制と直接民主制の違いを学習する。直接民主制に関しては、「地方自治」分野で活かされる分野ならではの各種制度の違いをしっかりと確認していく。
3	民主主義の基本原則と制度	権力分立に至るまでの歴史的背景を踏まえながら、現在の主流である三権分立の役割、特に「均衡と抑制」の意味をしっかりと確認していく。
4	自然法思想と社会契約説	自然法思想と社会契約説の定義を説明していき、代表的思想家のホブズ・ロック・ルソーの社会契約の比較を行っていく。
5	主要国の政治制度	イギリス、アメリカ、フランス、中国、ロシアの政治制度を確認していく。主要国の政治制度を比較する前に、大統領制と議院内閣制の制度の違いを確認していく。
6	主要国の政治制度	アメリカ大統領制についての授業を実施する。大統領制は基本的には国民による直接民主制であるが、アメリカの場合には「大統領選挙」として形式的には間接選挙を行
7	主要国の政治制度	フランスの政治機構についての授業を行っていく。フランスでは大統領と首相が併存する半大統領制である。強大な権限を持つ大統領の任期や、不信任決議権などを確認して
8	日本国憲法の基本原則と基本的人権	憲法の役割を確認していく。近代的憲法として基本的人権の保障と権力分立が取り入れられているか、線分憲法と不
9	日本国憲法の基本原則と基本的人権	日本国憲法の基本原則を学ぶ。国民主権の内容と天皇の国事行為は形式的・礼儀的な行為に限られ、内閣の助言と承認が必要。天皇の権能(国事行為)に関して、特に出題の
10	日本国憲法の基本原則と基本的人権	第9回の続きとして、基本的人権の制約を確認していく。「公共の福祉」との兼ね合いや、外国人に保障されない人権を確認していく。
11	日本国憲法の基本原則と基本的人権	社会権の内容を確認していく。公務員試験では、特に自由権と社会権の内容を入れ替えた問題が多く、社会権の内容をしっかりと把握することが重要である。
12	日本国憲法の基本原則と基本的人権	新しい人権・国民の義務についての学習を行う。憲法13条の幸福追求権を根拠とするプライバシー権や、憲法13条と25条を根拠とする環境権について学習していく。そ
13	日本国憲法の統治機構	日本の三権分立について学習していく。国会に関しては、国権の最高機関の意味と、国会中心立法と国会単独立法の原則を学習する。
14	日本国憲法の統治機構	国会の権限とは区別される「議院」の権限を確認していく。両議院共通に認められる権限と衆議院のみに認められる権限、参議院のみに認められる権限を確認していく。
15	日本国憲法の統治機構	参議院の緊急集会の召集要件と、緊急集会でとられた措置がどうなるのかを確認していく。議会の運営と国会議員の特権を確認していく。特に急遽非

回	テーマ	内容
16	日本国憲法の統治機構	衆議院の優越について学習する。法律案の議決・予算の議決・条約の承認・内閣総理大臣の氏名について、それぞれの内容に対して、参議院が異なった議決を行った場合のづ
17	日本国憲法の統治機構	内閣と内閣総理大臣の職務権限を確認していく。内閣総理大臣の権限を重点的に学習を行っていくが、条約の締結、条約の承認など細かい部分での権限が分かれていくのを
18	日本国憲法の統治機構	衆議院の解散について学習していく。衆議院が内閣不信任決議を可決、または信任決議を否決したとき、内閣が10日以内に衆議院を解散しない場合（60条）と、7条2項解散の
19	日本国憲法の統治機構	裁判所の地位について学習する。司法権の帰属については、特別裁判所の設置は禁止という部分は強調して授業を行う。
20	日本国憲法の統治機構	裁判官の罷免に関する授業を行う。
21	日本国憲法の統治機構	八咫禁制 違憲審査権について学習していく。
22	チェックテスト	オペラの同楽行が書法に適合しているかを定本オプ第1回～第21回までのチェックテストを実施する。
23	チェックテスト解説	第22回に行ったチェックテストの解説を行う。
24	地方自治	地方自治の理念と組織について学習していく。
25	地方自治	地方自治の目的 住民の権利（直接請求権）について学習していく。
26	地方自治	地方自治法に規定されている「各例の制定・改廃請求」 地方財政について学習していく。
27	チェックテスト	債権の制限のない一般財源である地方交付税交付金と、債 第24回～第26回までのチェックテストを実施する。
28	チェックテスト解説	第27回に行ったチェックテストの解説を行う。
29	政治の諸問題	政党と圧力団体の違いを確認する。
30	政治の諸問題	政権獲得を目的とするか否かで区別をし、政党政治の定義 圧力団体と政治について学習していく。
31	政治の諸問題	55年体制や政党助成がどのように関係しているのかを説明 選挙制度について学習する。
32	政治の諸問題	選挙の4原則については、普通選挙と平等選挙の内容をとし、 選挙区制について学習する。
33	政治の諸問題	小選挙区、中選挙区、大選挙区の区別と特徴を確認してい 日本の選挙制度について学習する。選挙制度の歴史を確認し、衆議院議員の選挙制度の概要を細かく確認していく。
34	政治の諸問題	参議院議員の選挙制度について学習する。 ①定数（選挙区選出人数と比例代表選出人数）
35	政治の諸問題	選挙制度の問題点について学習していく。 ①議員定数不均衡問題

回	テ ー マ	内 容
36	政治の諸問題	公職選挙法についての授業を行う。
37	政治の諸問題	公職選挙法の改正等で条件の変更が起こるので、法改正後前回の続きを行っていく。
38	政治の諸問題	④ 選挙投票 前回の続きを行う。
39	チェックテスト	⑦ 選挙運動解禁 第29回～第38回のチェックテストを実施する。
40	チェックテスト解説	第39回で行ったチェックテストの解説を行う。
41	その他の政治的課題	① リースマンとラズウェルの政治的無関心
42	国際政治	② フランコ・ゴッアと政治 ・ 国際法の種類と特色 ・ 国際連盟と国際連合の違い
43	国際政治	国際連合の設立過程と、国連総会と安全保障理事会の相違。国連の主な機関の確認。特に国連専門機関の名称と略称、目的と役割の合致
44	国際政治	PKOと日本の安全保障政策。 個別的自衛権と集団的自衛権の定義の確認を行う。
45	国際政治	日本の領土問題と国際政治の諸問題について学習していく。
46	国際政治	地理の地誌と重なる範囲なので、地理分野での出題も多 冷戦と軍縮についての学習を行う。 冷戦時の西側陣営と東側陣営の政治・軍事同盟の区別をしっかりと確認していく。さらに地域的統合、特にEUを
47	チェックテスト	第42回～第46回までのチェックテストを実施する。
48	チェックテスト解説	第47回で行ったチェックテストの解説を行う。
49	市場経済	需要と供給の法則 ① 需要曲線と供給曲線の右シフトと左シフトの要因 ② 均衡価格における超過需要と超過供給の区別
50	市場経済	完全競争市場と不完全競争市場の違いを学習する。 特に不完全競争市場を中心に進めていく。 ③ 独占・寡占市場の特徴
51	市場経済	資本結合の形態 カルテル、トラスト、コンツェルンの区別をはっきりとさせる
52	市場経済	市場の失敗・独占禁止政策を学習する。 ① 市場の失敗 ② 独占禁止法
53	市場経済	現代の企業について学習する。 合名会社、合資会社、株式会社の特徴を確認していく。特に株式会社についての重要事項は下記の通りである
54	チェックテスト	第49回～第53回までのチェックテストを実施する。
55	チェックテスト解説	第54回で実施したチェックテストの解説を行う。

回	テ ー マ	内 容
56	国民経済の流れ	国民所得について学習を行う。 国内総生産 (GDP) から国民所得 (NI) を算出するまでのプロセスにおいて、 取り除く項目と加える項目の手順を確認し
57	国民経済の流れ	景気変動と経済成長について学習を行う。景気変動4つの波と特徴を確認し、インフレとデフレの違いを確認する。
58	国民経済の流れ	金融の仕組みと役割について学習を行う。 好況期と不況期に日銀が行う金融政策を確認していく。 ①公開市場操作
59	国民経済の流れ	財政の仕組みと役割について学習を行う。 財政の機能としては
60	国民経済の流れ	資源再分配機能、所得再分配機能、経済安定化機能の2つを 租税についての授業を行っていく。 直接税と間接税の違いや、国税と地方税の種類、直間比率などをしっかりと区別していく。
61	国民経済の流れ	国債と財政投融资についての授業を行う。 国債については
62	チェックテスト	第56回～第61回までのチェックテストを実施する。 ①建設国債
63	チェックテスト解説	第62回のチェックテスト解説を行う。
64	日本経済の発展	戦後のGHQ民主化政策から、高度経済成長期までの流れを確認しながら、高度経済成長の要因を確認していく。 ①技術革新の導入
65	日本経済の発展	1980年代以降の日本経済について学習していく。 プラザ合意後からバブル景気になるまでの流れを確認していく。
66	チェックテスト	第64回～第65回までのチェックテストを実施する。
67	チェックテスト解説	第66回のチェックテスト解説を行う。
68	国際経済の動向と国際協力	貿易と国際収支について学習していく。 自由貿易と保護貿易の相違点を確認し、新統計を土台とし
69	国際経済の動向と国際協力	国際収支統計の項目を確認していく 外国為替相場について学習していく。 ブレトン・ウッズ協定を経て固定相場制から変動相場制へ移行するまでの過程を確認していく。
70	国際経済の動向と国際協力	円高と円安について学習していく。 円の価値とドルの価値の変化によって相場が変動し、円高・円安のそれぞれの特徴（特に輸入に有利・不利など）
71	国際経済の動向と国際協力	戦後の国際経済体制について学習していく。 GATTからWTOへの変遷を確認していく。
72	チェックテスト	第68回～第71回までのチェックテストを実施する
73	チェックテスト解説	第72回のチェックテスト解説を行う。
74	労働問題と社会保障	労働三権と労働三法の確認。特に公務員に制限のある争議権などをしっかりと区別していく。
75	労働問題と社会保障	日本の社会保障4つの柱を確認し、公的扶助や介護保険・年金保険などの要件等を確認していく。

回	テーマ	内容		
76	人口・環境問題	人口形態と環境問題について学習していく。 ①日本の人口の問題点 ②ドーナツ化現象		
77	思想	アリストテレスやカントなど有名な思想家の思想内容とキーワードを確認していく。		
78	チェックテストと解説	第74回～第77回までのチェックテストの解説を行う。		
79	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
80	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
81	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
82	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
83	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
84	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
85	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
86	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
87	公務員試験過去問演習	公研テキスト演習問題		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
メイン教材：『一般知識 社会科学』公務員試験研究センター 補助教材：『政治・経済・社会』東京アカデミー 『最新図説政経』浜島書店		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
日本史		公務員速成科/1年	2023/前, 中学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	40回	2単位(40時間)	必須	吉浜 創

授業の概要

- 過去から現在までの日本の発展を学び、社会人生活に活かす。
- テキストを活用し、教授したところは声に出して読ませる。また、一問一答などをして記憶に定着させる。
- 確認テストを実施し、習熟を図る。また、模試の正答率が低い分野に関して解説を行う。

授業終了時の到達目標

- 公務員試験の日本史の問題を解くことができる。
- 日本の歴史を通して、各都道府県に興味を持ち、文化遺産や人物や特色などなぜ現代に伝える必要性を知ることができる。
- グローバルな世の中になったとしても、日本の良さを語れ、伝えられる人物を育てたい。

回	テーマ	内 容
1	テーマ: 明治時代 明治維新	明治時代 明治維新レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
2	テーマ: 明治時代 明治維新	明治時代 明治維新レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
3	テーマ: 明治時代 西南戦争	明治時代 明治維新レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
4	テーマ: 明治時代 自由民権運動	明治時代 西南戦争レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
5	テーマ: 明治時代 自由民権運動	明治時代 自由民権運動レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
6	テーマ: 明治時代 自由民権運動	明治時代 自由民権運動レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
7	テーマ: 明治時代 明治維新～自由民権運動	公研テキストP61～65 N○73～82 明治時代 明治維新の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を実施。 <small>板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
8	テーマ: 明治時代 日清・日露戦争	明治時代 日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
9	テーマ: 明治時代 日清・日露戦争	明治時代 日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
10	テーマ: 明治時代 日清・日露戦争	明治時代 日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
11	テーマ: 明治時代 不平等条約改正	明治時代 不平等条約改正レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
12	テーマ: 明治時代 不平等条約改正	明治時代 不平等条約改正レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
13	テーマ: 明治時代 明治経済	明治時代 明治経済レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画・レジュメの説明と音読 板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
14	テーマ: 明治時代 日清・日露戦争・不平等条約改正・明治経済	公研テキストP66～73 N○83～84 過去問題8問 明治時代日清・日露戦争・不平等条約改正・明治経済の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を実施。 <small>板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>
15	テーマ: 大正時代 大正デモクラシー	大正時代 大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 <small>板書をレジュメ・書キタテ 音読 一問一答を実施</small>

回	テーマ	内容
16	テーマ：大正時代 大正デモクラシー	大正時代 大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画、レジュメの説明と音読、 拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
17	テーマ：大正時代 大正デモクラシー	大正時代 大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 <small>拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
18	テーマ：大正時代 大正デモクラシー	公研テキストP73～74 N○85～89 過去問題5問 大正デモクラシーの五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を <small>実施</small>
19	テーマ：昭和時代 憲政の常道	昭和時代 憲政の常道レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画、レジュメの説明と音読、 拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
20	テーマ：昭和時代 憲政の常道	昭和時代 憲政の常道レジュメ・日本史通覧活用 <small>拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
21	テーマ：昭和時代 第二次大戦・戦後	昭和時代 第二次大戦・戦後レジュメ・日本史通覧活用 <small>拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
22	テーマ：昭和時代 第二次大戦・戦後	昭和時代 第二次大戦・戦後レジュメ・日本史通覧活用 <small>拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
23	テーマ：昭和時代 憲政の常道～戦後	公研テキストP75～78 N○90～98 過去問題2問 憲政の常道～戦後の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を <small>実施</small>
24	テーマ：昭和～平成時代 高度経済成長～小泉内閣	昭和～平成時代 高度経済成長～小泉内閣レジュメ・日本史通覧活用
25	テーマ：昭和～平成時代 高度経済成長～小泉内閣	昭和～平成時代 高度経済成長～小泉内閣レジュメ・日本史通覧活用
26	テーマ：飛鳥時代 仏教伝来・律令体制確立	飛鳥時代 仏教伝来・律令体制確立レジュメ・日本史通覧活用
27	テーマ：飛鳥時代 仏教伝来・律令体制確立	飛鳥時代 仏教伝来・律令体制確立レジュメ・日本史通覧活用
28	テーマ：奈良時代 平城京遷都・鎮護国家	奈良時代 平城京遷都・鎮護国家レジュメ・日本史通覧活用
29	テーマ：奈良時代 平城京遷都・鎮護国家	奈良時代 平城京遷都・鎮護国家レジュメ・日本史通覧活用
30	テーマ：平安時代 桓武・嵯峨天皇政治	平安時代 桓武・嵯峨天皇政治レジュメ・日本史通覧活用 <small>拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
31	テーマ：平安時代 藤原北家・天皇親政	平安時代 藤原北家・天皇親政レジュメ・日本史通覧活用 <small>拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
32	テーマ：平安時代 武士の活躍・藤原全盛	平安時代 武士の活躍・藤原全盛レジュメ・日本史通覧活用
33	テーマ：平安時代 院政・平氏政権	平安時代 院政・平氏政権レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画、レジュメの説明と音読、 拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>
34	テーマ：飛鳥～平安時代	確認問題の実施と解説 <small>授業計画、確認問題の実施と解説</small>
35	テーマ：鎌倉時代 鎌倉幕府の設立	鎌倉時代 鎌倉幕府の設立レジュメ・日本史通覧活用 <small>授業計画、レジュメの説明と音読、 拓書をレジュメへ書き込み、音読、問、答を実施</small>

回	テ ー マ	内 容		
36	テーマ：鎌倉時代 執権政治	鎌倉時代 執権政治レジюме・日本史通覧活用		
37	テーマ：鎌倉時代 執権政治	鎌倉時代 執権政治レジюме・日本史通覧活用		
38	テーマ：鎌倉時代	公研テキストP23~24 N○24~29 鎌倉時代の五択式確認問題6問を実施。解答後に解説を実施。		
39	テーマ：室町時代 建武の親政 室町幕府設立	室町時代 建武の親政・室町幕府の設立レジюме・日本史通覧活用		
40	テーマ：室町時代 足利義満の政治	室町時代 足利義満の政治レジюме・日本史通覧活用		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
1. 問題数が多く、時代別で出題傾向が高い問題が揃っている。		出席率	20.0%	
2. 公研テキスト人文科学（公研ゼミナール）、図説日本史通覧（帝国書院）		授業態度	10.0%	
		期末試験	70.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
世界史		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	68回	2単位(68時間)	必須	池田 真也

授業の概要

<この授業の必要性>

自然環境と人々の関りや、日本と世界の歴史の繋がり、日常生活における世界の歴史を大観させ、歴史への関心を高めると共に、現代社会の諸問題を考察させ、世界史学習の意義に気づかせる。公務員試験では、出題数40問~50問の中で、2問~3問を占めており、得点源となっている点。過去問、類似問題の演習で力を養い得点につなげることができる。

<授業の進め方>

授業終了時の到達目標

世界における大きな枠組みと展開を、図解や資料を通して、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら、民族・文化の多様性を幅広い視野から考察することによって歴史的思考力を養うことを目標とする。また、世界史の授業を通して、国際社会に主体的に生きる資質や能力を培い、社会で活躍できる人間性を育成する。公務員試験としては、本試験において世界史分野の正答率を50%までに達成する力を身に着ける。

回	テーマ	内容
1	世界史オリエンテーション	自然環境と人類との関りや、世界の歴史の流れを考察する。公務員試験に向けた授業の流れや、学習方法について
2	古代四大文明	人類は各地の自然環境に適応しながら、農耕や牧畜を基礎とする諸文明を築き上げたことを理解する。
3	中国史(殷・周・春秋戦国時代)	東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
4	中国史(殷・周・春秋戦国時代)	東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
5	中国史(秦・前漢・新・後漢・三国・晋)	東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。
6	中国史新・後漢・三国・晋(西晋)	東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。
7	中国史新・後漢・三国・晋(西晋)	東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。
8	中国史新・後漢・三国・晋(西晋)	東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。
9	中国史隋・唐	隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。
10	中国史隋・唐	隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。
11	中国史五代十国・北宋・南宋	契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。
12	中国史五代十国・北宋・南宋	契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。
13	中国史元	モンゴル帝国の興亡と、その活動が日本を含む諸地域世界にあたえた影響の大きさを理解する。
14	中国史明	中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。
15	中国史明	中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。

回	テ ー マ	内 容
16	中国史清	清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化とともに、東アジア世界の動向を理解する。
17	中国史清	清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化とともに、東アジア世界の動向を理解する。
18	古代ギリシア	地中海一帯の地理的特質を把握し、エーゲ文明、ギリシア・ヘレニズム文明の特徴を理解する。
19	古代ギリシア	地中海一帯の地理的特質を把握し、エーゲ文明、ギリシア・ヘレニズム文明の特徴を理解する。
20	古代ローマ	都市国家から大帝国に発展したローマ文明の特徴を理解する。
21	古代ローマ	都市国家から大帝国に発展したローマ文明の特徴を理解する。
22	中世ヨーロッパ	ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中で封建社会が形成されていったことを理解する。
23	中世ヨーロッパ	フランク王国とローマ教皇の提携の意義、ノルマン人などの諸民族進入の影響について理解する。
24	中世ヨーロッパ	ビザンツ帝国の繁栄とその社会や文化、スラヴ人と周辺諸民族の自立の過程を理解する。
25	中世ヨーロッパ	地中海世界解体後、ヨーロッパ世界が東西に分かれ、ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中で封建社会が形成されていったことを理解する。
26	中世ヨーロッパ	地中海世界解体後、ヨーロッパ世界が東西に分かれ、ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中で封建社会が形成されていったことを理解する。
27	中世ヨーロッパ	フランク王国とローマ教皇の提携の意義、ノルマン人などの諸民族進入の影響について理解する。
28	中世ヨーロッパ	封建社会の仕組みとローマ教皇権の発展を多角的に考察する。
29	中世ヨーロッパ	ビザンツ帝国の繁栄とその社会や文化、スラヴ人と周辺諸民族の自立の過程を理解する。
30	中世ヨーロッパ	十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を理解する。
31	中世ヨーロッパ	十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を理解する。
32	中世ヨーロッパ	西ヨーロッパの中世都市の発展や封建社会の変容過程を理解する。
33	中世ヨーロッパ	西ヨーロッパの中世都市の発展や封建社会の変容過程を理解する。
34	近代ヨーロッパ	ルネサンスの意義やその具体的な文芸と美術に関する基本的な知識を身につける。
35	近代ヨーロッパ	大航海時代の探検・征服事業の過程とアメリカ先住民社会の変容に関する基本的な知識を身につける。

回	テ ー マ	内 容
36	近代ヨーロッパ	ルター、カルヴァンによる宗教改革の拡大、イギリスの改革、対抗宗教改革に関する基本的な知識を身につける。
37	近代ヨーロッパ	ルター、カルヴァンによる宗教改革の拡大、イギリスの改革、対抗宗教改革に関する基本的な知識を身につける。
38	近代ヨーロッパ	近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解する。
39	近代ヨーロッパ	近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解する。
40	近代ヨーロッパ	近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解する。
41	近代ヨーロッパ	ヨーロッパ諸国がたがいに独立した主権国家として競合しながら国際秩序を形成していった過程を理解する。
42	近代ヨーロッパ	アメリカ独立革命の経過と、独立が近代民主政治に与えた影響を理解する。
43	近代ヨーロッパ	フランス革命がおこった社会構造、恐怖政治に至る革命の進展過程に関する基本的な知識を身につける。
44	近代ヨーロッパ	皇帝ナポレオン誕生の背景やその大陸支配の経過に関する基本的な知識を身につける。
45	近代ヨーロッパ	ウィーン体制の成立と、その体制下に広がったヨーロッパ諸国の自由主義とナショナリズムの運動を理解する。
46	近代ヨーロッパ	産業革命が最初にイギリスにおこった理由、繊維部門の技術革新と交通機関の改良、資本主義体制が世界市場に与えた影響などに関する基本的な知識を身につける。
47	近代ヨーロッパ	ラテンアメリカの独立、アメリカ合衆国の領土拡張と南北戦争の過程とその後を理解する。
48	現代	第一次世界大戦の帝国主義諸国間の覇権争いとしての性格、経過と影響に関する基本的な知識を身につけている。
49	現代	第一次世界大戦の帝国主義諸国間の覇権争いとしての性格、経過と影響に関する基本的な知識を身につけている。
50	現代	国際協調を基調としたヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向を理解する。
51	現代	ロシア革命の展開とソ連邦の成立過程に関する基本的な知識を身につける。
52		
53		
54		
55		

回	テ ー マ	内 容		
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				
64				
65				
66				
67				
68				
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	<使用するテキスト> ・『2019人文科学』公務員試験研究センター ・『世界史B用語集（全国歴史教育研究協議会編）』山川出版社 ・『オープンセサミシリーズ東京アカデ			

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
地理		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	50回	2単位(50時間)	必須	池田 真也

授業の概要

<この授業の必要性>

現代世界の諸地域を多面的・多角的に考察し、地域区分や日本との関りについても理解を深める。また、学習過程において地図や統計資料を解釈し、自分の考えや解釈を加えて論述できる力を身に付ける。公務員試験においては、出題数40問～50問の中で、2問を占めており、得点源となっている。過去問、類似問題の演習で力を養い得点につなげることができる。

<授業の進め方>

授業終了時の到達目標

現代世界の地理的事象を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、地理的認識を養うと共に、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる資質や能力を身に付ける。また、「人間の生活に影響を与える地域的、社会的な構造」を学び、地理感覚、社会人としての一般教養を習得する。公務員模擬試験では正答率50%を目指し、公務員試験本番では全問正解を狙う。

回	テーマ	内容
1	世界の国々	さまざまな国々の名前と位置、地域区分を理解する。
2	世界の国々	世界の地形(山脈・平野・海洋・湖)の名称や位置を把握する。
3	地球環境	世界の大地形の分布の特徴についてプレートテクトニクスとの関わりから理解を深める。
4	地球環境	大地形の分布の特徴についてプレート境界や地震帯・火山帯分布との関係から考察する。
5	地球環境	変動帯に見られる小地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係性にも追及する。
6	地球環境	変動帯に見られる小地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係性にも追及する。
7	地球環境	海岸地形やサンゴ礁地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係性についても追及する。
8	地球環境	海岸地形やサンゴ礁地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係性についても追及する。
9	地球環境	氷河地形や乾燥地形、カルスト地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係性についても追及する。
10	地球環境	氷河地形や乾燥地形、カルスト地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係性についても追及する。
11	地球環境	地図の有用性や、さまざまな地図がその用途や目的について利用されていることを理解する。
12	気候と土壌	世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で、各気候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。
13	気候と土壌	世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で、各気候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。
14	気候と土壌	世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で、各気候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。
15	気候と土壌	世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で、各気候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。

回	テ ー マ	内 容
16	生活と産業	農業立地の成立要因について自然、社会、市場との距離、経済水準、国家政策の側面から理解を深める。
17	生活と産業	農業立地の成立要因について自然、社会、市場との距離、経済水準、国家政策の側面から理解を深める。
18	生活と産業	農業立地の成立要因について自然、社会、市場との距離、経済水準、国家政策の側面から理解を深める。
19	生活と産業	水産業の特色、水産資源の分布、水産物貿易の現状について理解を深め、日本の農林水産業の変遷についても考察する。
20	生活と産業	石油、石炭などの化石燃料を事例にエネルギー生産と消費の偏在性やそれに伴い生じる課題について理解を深める。
21	生活と産業	原子力発電が石油代替エネルギーの筆頭にあげられる理由とともに、原発がもたらす問題点について理解を深める。
22	生活と産業	工業発展に不可欠な金属資源の重要性とそれを取り巻く国際情勢について鉄鉱石と非鉄金属のそれぞれにおいて理解を深めます。
23	世界の諸地域	中国の改革開放政策に伴いもたらされた農業・農村の近代化、産業構想の変化について理解するとともに、地域格差が生じている点にも考察する。
24	世界の諸地域	東南アジアにおける商業的農業の展開とその課題について歴史的背景を踏まえながら理解を深める。
25	世界の諸地域	インドの経済自由化や産業開発、工業化の進展と国土構造の変化についてグローバル化に伴う経済発展との関わりから理解を深めます。
26	世界の諸地域	西アジアと中央アジアの人々の生活の共通点と相違点について自然環境や歴史的背景を踏まえながら理解を深める。
27	世界の諸地域	北アフリカとサハラ以南アフリカの共通点と相違点について自然環境、歴史、生業、文化を指標に理解を深めます。
28	世界の諸地域	北アフリカとサハラ以南アフリカの共通点と相違点について自然環境、歴史、生業、文化を指標に理解を深めます。
29	世界の諸地域	EU統合が進む背景について民族と宗教との関わりから理解をし、統合へ向けての歴史的変遷について考察する。
30	世界の諸地域	EU統合が進む背景について民族と宗教との関わりから理解をし、統合へ向けての歴史的変遷について考察する。
31	世界の諸地域	ロシアの農業、鉱工業地域の分布の特徴について多面的・多角的に理解を深めるとともに、近年の産業地域の変化とそれに伴い生じる課題についても理解を深めます。
32	世界の諸地域	アングロアメリカの自然環境の多様性とそれによって形成される農業地帯の特色について理解を深める。
33	世界の諸地域	アングロアメリカの経済が世界最大と位置づけられる社会的背景について科学技術、鉱産資源、金融の側面から理解を深めます。
34	世界の諸地域	ラテンアメリカ諸国の産業と経済構造の特徴について歴史的背景を踏まえながら理解を深める。
35	世界の諸地域	オーストラリアとニュージーランドの自然環境の特性とそれをもとに成立している農牧業の地域的分布の特徴について理解を深めます。

回	テ ー マ	内 容		
36	日本の地誌	日本における地理的な課題を見いだすために戦後の国土構造の歴史的変遷や自然災害への備えについて理解を深める		
37	演習①	演習問題（大地形・小地形・気候）		
38	演習②	演習問題（林業・水産業・鉱産資源）		
39	演習③	演習問題（地誌）		
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<使用するテキスト> 『図解地図資料』 帝国書院、 『用語集』 山川出版社 『オープンセサミシリーズ東京アカデミー 日本史世界史地理思想』 七賢出版 『公研テキスト』 公務員試験研究センター				

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
理科		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	75回	2単位(75時間)	必須	向井 洋一郎

授業の概要

・この授業の必要性
公務員試験には理科4科目から1問ずつ、合計4点以上の配点があるため、確実に得点につなげられるようにする。
・授業の進め方
テキストを使用しての講義、練習問題。
必要に応じて演習プリント、ミルクラスを利用して実力をつける。

授業終了時の到達目標

・到達目標
模擬試験はもちろん、本試験において理科の4分野を全問解答できるようにする。

回	テーマ	内容
1	物理	速度・加速度
2	化学	物質の構成
3	生物	細胞
4	化学	化学の基礎
5	地学	地球の概観
6	化学	原子と分子およびイオン
7	物理	落体の運動
8	化学	化学結合とその結晶
9	生物	酵素
10	化学	原子量・分子量および物質量
11	地学	地殻の構成物質
12	化学	化学反応式とその量
13	物理	力のつりあい
14	化学	物質の状態変化
15	生物	同化

回	テ ー マ	内 容
16	化学	気体の性質
17	地学	地球内部のエネルギー
18	化学	溶液の性質と溶解度
19	物理	運動の法則
20	化学	化学平衡
21	生物	異化
22	化学	酸と塩基
23	地学	地球の歴史
24	化学	中和
25	物理	運動量の保存
26	化学	酸化・還元反応
27	生物	生殖と発生
28	化学	イオン化傾向と電池
29	地学	大気の運動
30	化学	電気分解
31	物理	力学的エネルギー
32	化学	周期表
33	生物	遺伝
34	化学	非金属元素
35	地学	気象現象

回	テーマ	内容
36	化学	金属元素
37	物理	熱とエネルギー
38	化学	有機化合物
39	生物	生物の分類と進化
40	地学	大気中の水
41	物理	波動
42	生物	動物・植物の反応
43	地学	地球の自転と公転
44	物理	電気と磁気
45	生物	動物の感覚と行動
46	地学	太陽系と惑星の運動
47	物理	原子と原子核
48	生物	個体の恒常性と調節
49	地学	太陽と月
50	生物	環境問題
51	地学	恒星
52	生物	生物の集団
53	物理	演習
54	化学	演習
55	生物	演習

回	テ ー マ	内 容		
56	地学	演習		
57	物理	演習		
58	化学	演習		
59	生物	演習		
60	地学	演習		
61	物理	演習		
62	化学	演習		
63	生物	演習		
64	地学	演習		
65	物理	演習		
66	化学	演習		
67	生物	演習		
68	地学	演習		
69	物理	演習		
70	化学	演習		
71	生物	演習		
72	地学	演習		
73	物理	演習		
74	化学	演習		
75	生物	演習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・使用するテキスト 東京アカデミー編 オープンセサミシリーズ 公務員 国家公務員地方初級 数学・理科 ・このテキストを導入する理由 公務員試験の理科4科目（物理・化学・生		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
模擬試験		公務員速成科/1年	2023/前学期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	88回	3単位(88時間)	必須	河上 敦司

授業の概要

模擬試験に合わせて時間を設定(90分~100分)し、実施する。
 試験後はマークシートを回収するものの、解答を問題集にも記入させておくことで自己採点を行わせる。
 本番を想定した際、試験後に問題集を持ち帰ることが出来る場合は、自己採点が出来、点数把握と分析を行うことが出来るため、普段の模擬試験から意識して取り組ませている。

授業終了時の到達目標

各科目目標正答率の達成。
 ただ模擬試験を受けるのではなく、本番を意識した時間配分、問題を解く順番、取れる点を必ず取る意識など、常に本番を想定して受けることで、目標である公務員合格に繋げ、目標とする職種に内定する。

回	テーマ	内容
1	公研第1回	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
2	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
3	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
4	模擬試験(桐原)	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
5	公研第2回	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
6	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
7	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
8	模擬試験(桐原)	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
9	公研第3回	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
10	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
11	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
12	模擬試験(桐原)	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
13	公研第4回	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
14	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。
15	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。

回	テ ー マ	内 容		
76	模擬試験（桐原）	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。		
77	公研第20回	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。		
78	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。		
79	公務員試験過去問	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。		
80	模擬試験（桐原）	日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。		
81				
82				
83				
84				
85				
86				
87				
88				
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	公研模試（公務員試験研究センター） 模試実施後にセンターへマークシートを提出後、分析結果等が出るため、採用している。 分析結果は、誰が何点かというものだけでなく、各科目における正答率、回答した選			

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
基礎演習		公務員速成科/1年	2023/前学期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	125回	4単位(125時間)	必須	河上 敦司

授業の概要

1. 適性試験演習を通して、事務処理能力、思考力、判断力を向上させる
2. 社会で起きている事象に目を向け、自分の考えを持つことで、社会人としての基礎能力を高める。

授業終了時の到達目標

1. 国家一般職・税務職試験 1次試験合格
2. 適性演習問題 平均点100点
3. 面接において、関心事項を問われた際に、自分の考えをまとめて発言することが出来る。

回	テーマ	内容
1	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
2	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
3	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
4	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
5	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
6	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
7	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
8	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
9	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
10	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
11	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
12	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
13	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
14	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。
15	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。

回	テ ー マ	内 容		
116	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
117	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
118	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
119	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
120	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
121	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
122	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
123	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
124	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
125	適性演習問題 <small>関心事項に関する記事</small>	公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <small>関心事項に関する記事、大々誌、西約立し感想を申しぬ</small>		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	・公研ゼミナール 適性演習問題（国家一般職・税務職） 全60回 ・新聞、公務員関係のネット記事等			

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員研究		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	50回	4単位(50時間)	必須	河上 敦司

授業の概要

各クラスにおいて、公務員生活・社会人生活に向けて、「チームワーク」の重要性を学ぶ場とする。クラスにて、取り組む課題を設定して、その課題解決のためのフィールドワークなどを通して、チームワークの重要性を学び、チームワークがどうすれば最大限発揮できるかを考えていく。

授業終了時の到達目標

最終回にてプレゼンテーションをしてもらい、クラス内で相互評価を行う。

回	テーマ	内容
1	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
2	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
3	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
4	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
5	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
6	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
7	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
8	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
9	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
10	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
11	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
12	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
13	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
14	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
15	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。

回	テ ー マ	内 容
16	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
17	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
18	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
19	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
20	1. オクマ研修に向けてのプレゼン練習	1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。
21	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
22	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
23	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
24	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
25	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
26	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
27	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
28	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
29	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
30	1. 検定対策	簿記検定対策過去問実施
31	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施
32	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施
33	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施
34	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施
35	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施

回	テ ー マ	内 容		
36	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施		
37	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施		
38	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施		
39	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施		
40	1. 検定対策	電卓検定対策過去問実施		
41	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
42	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
43	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
44	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
45	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
46	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
47	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
48	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
49	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
50	1. 検定対策	Excel検定対策過去問実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
各回に応じてプリントを適宜用意する				

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
面接対策研修		公務員速成科/1年	2023/前, 中学期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	24回	1単位(24時間)	必須	崎山 隼佑

授業の概要

- ①職種研究から様々な公務員の職種を調べ、志望動機作成に繋げる。
- ②自己分析を行い、自己PR作成のための長所や経験を振り返る。
- ③職種研究シート、自己分析シートを参考に面接カードを作成する。

授業終了時の到達目標

- ①実際の公務員試験2次試験で使われる面接カードをベースとして、面接カードを作成させることによって、本番の試験においてもスムーズに記入できるように備える。
- ②面接対策を通して面接官に対し、自分自身の考えや長所をPRできる学生を育てる。
- ③自分自身の考えを伝える力を身に付けさせ、意見を述べる事が出来る学生を育てる。

回	テーマ	内容
1	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
2	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
3	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
4	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
5	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
6	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
7	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
8	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
9	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
10	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
11	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
12	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を学ぶ
13	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
14	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる
15	①テーマ: 入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1回室のフ	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点を考えさせる

回	テ ー マ	内 容
16	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
17	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
18	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
19	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
20	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
21	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
22	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
23	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
24	①テーマ：入退室・自己PR ②授業計画、模擬面接を1退室のフ 改善点を考えさせる	面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば
	教科書・教材	評価基準
	①職種研究シート	評価率
	②自己分析シート	その他
	③面接カード”	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Excel		公務員速成科/1年	2023/前, 中学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	70回	2単位(70時間)	必須	河上 敦司

授業の概要

基本的な授業の流れとしては、各單元ごとに担当職員が実践することから始める。その際、プロジェクターを活用し、学生全員が確認できる状況を作る。その後、実際に学生が実践し、その間担当職員は机間巡視を行うながら、教授していく。
基本操作を理解したのちは、問題集を活用し、応用力を身に付けていく。

授業終了時の到達目標

Excel表計算処理技能検定試験3級取得

どのような現場においても、書類作成が求められるため、ワードやエクセルといった現場で必須となる技術を習得し、現場で活躍できる人材になる。

回	テーマ	内容
1	オリエンテーション(シラバス確認・検定についてUSB整理)	シラバス配布・確認 検定試験についての説明 PC実用ソフトの説明
2	C1 Excelの基本1(起動・画面構成・既存のブックを開く・画面操作(セル選択))	Excelクイックマスター基本編P2~P6
3	C1 Excelの基本2(起動・画面構成・既存のブックを開く・画面操作(セル選択))	Excelクイックマスター基本編P6~P12
4	C1 Excelの基本3(起動・画面構成・既存のブックを開く・画面操作(セル選択))	Excelクイックマスター基本編P12~P19
5	C2 データの編集1(データ入力・数式入力・保存)	Excelクイックマスター基本編P24~P28
6	C2 データの編集2(データ入力・数式入力・保存)	Excelクイックマスター基本編P28~P34
7	C2 データの編集3(データ入力・数式入力・保存)	Excelクイックマスター基本編P35~P40
8	C2 データの編集4(移動とコピー)	Excelクイックマスター基本編P41~P46
9	C2 データの編集5(移動とコピー)	Excelクイックマスター基本編P46~P52
10	C3 表の編集1(罫線の設定・書式設定・セル配置・表示形式の設定・列幅や行高きの調整・行列の挿入)	Excelクイックマスター基本編P58~P65
11	C3 表の編集2(罫線の設定・書式設定・セル配置・表示形式の設定・列幅や行高きの調整・行列の挿入)	Excelクイックマスター基本編P66~P73
12	C3 表の編集3(罫線の設定・書式設定・セル配置・表示形式の設定・列幅や行高きの調整・行列の挿入)	Excelクイックマスター基本編P73~P79
13	C4 ブックの印刷1	Excelクイックマスター基本編P84~90
14	C4 ブックの印刷2	Excelクイックマスター基本編P90~96
15	C5 グラフと図形の作成1	Excelクイックマスター基本編102~108

回	テ ー マ	内 容
16	C 5 グラフと図形の作成2	Excelクイックマスター基本編109~113
17	C 5 グラフと図形の作成3	Excelクイックマスター基本編114~118
18	C 5 グラフと図形の作成4	Excelクイックマスター基本編119~125
19	C 5 グラフと図形の作成5	Excelクイックマスター基本編126~134
20	C 6 ブック利用と管理1 (ワークシート管理・ウィンドウの操作) ※ オンラインで資料の更新以外	Excelクイックマスター基本編P134~P140
21	C 6 ブック利用と管理2 (ワークシート管理・ウィンドウの操作) ※ オンラインで資料の更新以外	Excelクイックマスター基本編P141~P145
22	C 6 ブック利用と管理3 (ワークシート管理・ウィンドウの操作) ※ オンラインで資料の更新以外	Excelクイックマスター基本編P145~P149
23	C 7 関数1 (統計関数)	Excelクイックマスター基本編P150~P153
24	C 7 関数2 (統計関数)	Excelクイックマスター基本編P153~P156
25	C 7 関数3 (統計関数)	Excelクイックマスター基本編P156~P159
26	C 7 関数4 (統計関数)	Excelクイックマスター基本編P159~P162
27	C 7 関数5 (統計関数)	Excelクイックマスター基本編P162~P165
28	C 7 関数6 (数学/三角関数・日付関数) ※IF・DATEDIF以外	Excelクイックマスター基本編P165~P168
29	C 7 関数7 (数学/三角関数・日付関数) ※IF・DATEDIF以外	Excelクイックマスター基本編P168~P171
30	C 7 関数8 (数学/三角関数・日付関数) ※IF・DATEDIF以外	Excelクイックマスター基本編P171~P174
31	C 7 関数9 (数学/三角関数・日付関数) ※IF・DATEDIF以外	Excelクイックマスター基本編P174~P177
32	C 7 関数10 (数学/三角関数・日付関数) ※IF・DATEDIF以外	Excelクイックマスター基本編P177~P180
33	C 7 関数11 (数学/三角関数・日付関数) ※IF・DATEDIF以外	Excelクイックマスター基本編P180~P183
34	C 8 データベース機能1 (リストの作成・並べ替え・データの抽出)	Excelクイックマスター基本編P184~P188
35	C 8 データベース機能2 (リストの作成・並べ替え・データの抽出)	Excelクイックマスター基本編P189~P194

回	テーマ	内容
36	C8データベース機能3（リストの作成・並べ替え・データの抽出）	Excelクイックマスター基本編P194～P198
37	並べ替え・抽出オリジナルデータで練習	Excelクイックマスター基本編P204～P207
38	練習問題1	サーティファイ エクセル検定問題集3級P2～P6
39	練習問題2	サーティファイ エクセル検定問題集3級P7～P11
40	練習問題3	サーティファイ エクセル検定問題集3級P12～P16
41	練習問題4	サーティファイ エクセル検定問題集3級P17～P21
42	練習問題5	サーティファイ エクセル検定問題集3級P22～P26
43	練習問題6	サーティファイ エクセル検定問題集3級P27～P32
44	練習問題7	サーティファイ エクセル検定問題集3級P33～P37
45	練習問題8	サーティファイ エクセル検定問題集3級P38～P41
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		

回	テ ー マ	内 容		
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				
64				
65				
66				
67				
68				
69				
70				
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	1. サーフティファイ エクセル検定問題集 3級 2. Excelクイックマスター基本編			

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネス文書		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	42回	1単位(42時間)	必須	河上 理沙

授業の概要

ビジネス文書(社内・社外文書)を中心に、ファイリング、あて名書き、敬語表現、郵便のしくみなどを学びます。正確で効果的なコミュニケーションのための「書く」スキルは実習を通し学ぶ。

授業終了時の到達目標

- ビジネス文書の作成方法と管理について学ぶことで、オフィスワークの基本を理解する。
- ビジネス文書3級合格

回	テーマ	内容
1	I 表記技能(総合)	①正しく、丁寧な文字の書き方 教科書P32~
2	I 表記技能(用字)	①常用漢字と固有名詞、ビジネス用語に使われる漢字P34~
3	I 表記技能(用字)	②常用漢字にはあるが、かな書きすべき語句P40~
4	I 表記技能(用字)	③現代仮名遣いの用い方P44~
5	I 表記技能(用字)	④送り仮名の書き方P49~
6	I 表記技能(用字)	⑤片仮名の書き方P49~
7	I 表記技能(用字)	⑥数字の書き表し方P51~
8	I 表記技能(用字)	⑦句読点(区切り符号)のつけ方P53~
9	I 表記技能(用語)	①一般の用語P56~
10	I 表記技能(用語)	②同音異義語と異字同訓語P60~
11	I 表記技能(用語)	③慣用の手紙用語P63~
12	I 表記技能(書式)	①横書き通信文の構成とレイアウトP68~
13	I 表記技能(書式)	①横書き通信文の構成とレイアウトP68~
14	II 表現技能(正確な文章)	①よじれのない分が書けるP78~
15	II 表現技能(正確な文章)	②類義語を使い分けるP82~

回	テーマ	内容
16	Ⅱ表現技能（正確な文章）	③正しく伝えるための基本P83～
17	Ⅱ表現技能（分かりやすい文章）	①表題（件名）が付けられるP85～
18	Ⅱ表現技能（分かりやすい文章）	②箇条書きなどを使って、文章を分かりやすくすることができる。P87～
19	Ⅱ表現技能（分かりやすい文章）	③わかりやすくするための図表が書ける。P99～
20	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	①人を指す言葉・継承を知っているP104～
21	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	②「お・ご（御）」を正しくつけられる。P106～
22	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	③動作の言葉に付ける尊敬語と謙譲語を正しく使うことができるP109～
23	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	④丁寧な言葉遣い、丁寧な言い回しができる。P113～
24	Ⅱ表現技能（礼儀正しい文章）	⑤手紙を書く上でのエチケットやしきたりP117～
25	Ⅲ実務技能（社内文書）	①簡単な社内文書（通知文など）が書けるP122～
26	Ⅲ実務技能（社外文書）	①簡単な業務用文書が、例文を見て書ける。P131～
27	Ⅲ実務技能（社外文書）	①簡単な業務用文書が、例文を見て書ける。P131～
28	Ⅲ実務技能（文書の取り扱い）	①受発信事務P136～ ②「秘」扱い文書の取り扱い
29	Ⅲ実務技能（文書の取り扱い）	③郵便の知識P120～ ④用紙の大きさと紙質 ⑤印刷物の校正P144～
30	3級実践テスト（過去問）	過去問（平成28年度第61回テスト）
31	3級実践テスト（過去問）	過去問解説
32	3級実践テスト（過去問）	過去問（平成29年度第62回テスト）
33	3級実践テスト（過去問）	過去問解説
34	3級実践テスト（過去問）	過去問（平成30年度第63回テスト）
35	3級実践テスト（過去問）	過去問解説

回	テ ー マ	内 容		
36	3級実践テスト（過去問）	過去問（令和元年度第64回テスト）		
37	3級実践テスト（過去問）	過去問解説		
38	3級実践テスト（過去問）	過去問（令和2年度第65回テスト）		
39	3級実践テスト（過去問）	過去問解説		
40	3級実践テスト（過去問）	過去問（令和3年度第66回テスト）		
41	3級実践テスト（過去問）	過去問解説		
42	まとめ	総復習 過去問から苦手分野を洗い出し、授業で再度実施。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ビジネス文書検定 受験ガイド 実務技能 検定協会（早稲田教育出版） ビジネス文書検定 実問題集 実務技能 検定協会（早稲田教育出版） ビジネス文書検定対策に特化した教科書で あり、問題集にて応用力を身に付けられ		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	会社で作成してい る社内文書や社外 文書、郵便の知識 を実践をとおして 体得してきました た。電子化が進む

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
簿記概論Ⅱ		公務員速成科/1年	2023/前, 中学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	84回	2単位(84時間)	必須	奥間 美幸

授業の概要

5、IT化が進む中でも、就職先やこれからお金管理をする上で必要な知識であること。

検定取得を通じて、簿記のトレーニングを積み知識の定着、学習姿勢の習慣化を図る。

6、パワーポイントを活用し、取引のイメージを持たせ、グループワークにて実際に取引に係る処理を実施。

授業終了時の到達目標

8、仕訳を正確に行うことで、学生が自身の財務管理を行っていきける。

取引に留まらず、あらゆることをメモに残す習慣をつける。

9、検定取得により、当初は困難と思えることでも、興味を持ち答練を

繰り返すことでスキルは身につくということ。そして、単に給料をもらうという

回	テーマ	内容
1	簿記の基礎 1 簿記	1 簿記の意義 2 簿記の目的 3 簿記の分類 4 帳簿記入上の諸注意
2	簿記の基礎 1 簿記	1 貸借対照表の意義 2 貸借対照表の要素(資産・負債・資本)
3	簿記の基礎 3 損益計算書	1 損益計算書の意義 2 損益計算書の要素(費用・収益)
4	簿記の基礎 4 貸借対照表と損益計算書の関係	1 関係とその重要性
5	簿記の基礎 4 貸借対照表と損益計算書の関係	2 純損益の計算
6	仕訳と転記 1 仕訳	1 簿記上の取引
7	仕訳と転記 1 仕訳	” 2 仕訳 ”
8	仕訳と転記 2 転記	1 転記 2 仕訳帳と総勘定元帳
9	商品売買取引 □ 分記法 1 分記法と三分法 2 三分法	
10	商品売買取引 2 仕入諸掛と売上諸掛	1 当方負担の諸掛
11	商品売買取引 3 値引と返品	1 値引き
12	現金・預金取引 1 現金取引	1 簿記上の現金
13	現金・預金取引 1 現金取引	2 現金過不足
14	現金・預金取引 2 普通預金取引	1 普通預金
15	現金・預金取引 3 定期預金取引	1 定期預金

回	テ ー マ	内 容
16	現金・預金取引 4 当座預金取引	1 当座預金
17	現金・預金取引 4 当座預金取引	2 自己振出小切手 3 当座借越
18	現金・預金取引 5 小口現金取引	1 小口現金
19	現金・預金取引 5 小口現金取引	2 小口現金出納帳
20	信用取引 1 売掛金と買掛金	1 売掛金勘定と買掛金勘定 2 人名勘定
21	信用取引 2 未収金と未払金	1 未収金と未払金
22	信用取引 3 貸付金と借入金	1 貸付金勘定と借入金勘定
23	信用取引 4 前払金（支払手付金）と前受金（受取手付金）	1 前払金（支払手付金） 2 前受金（受取手付金）
24	信用取引 5 仮払金と仮受金 7 商品券	1 仮払金と仮受金 2 商品券
25	信用取引 6 立替金と預り金 3 貸付金と借入金	2 手形貸付金と手形借入金勘定
26	手形取引 1 手形	1 手形の分類
27	手形取引 1 手形	2 約束手形
28	手形取引 1 手形	3 為替手形
29	手形取引 2 手形の裏書と割引	1 手形の裏書譲渡
30	手形取引 2 手形の裏書と割引	2 手形の割引
31	有価証券・固定資産 1 有価証券	1 有価証券の購入 2 有価証券の売却
32	有価証券・固定資産 2 固定資産	1 有形固定資産の購入
33	有価証券・固定資産 2 固定資産	2 有形固定資産の減価償却
34	資本取引と税金取引 1 資本	1 資本金 2 引出金
35	資本取引と税金取引 2 税金	1 税金の種類

回	テ ー マ	内 容
36	伝票 1 伝票	1 伝票制度 3 三伝票制
37	決算 1 決算予備手続	1 試算表の作成
38	決算 1 決算予備手続	2 棚卸表の作成と決算整理
39	決算 1 決算予備手続	3 精算表の作成
40	決算 1 決算予備手続	3 精算表の作成
41	過去問研究	精算表
42	過去問研究	精算表
43	過去問研究	売上帳・売掛金元帳・受取手形記入帳
44	過去問研究	仕入帳・買掛金元帳・支払手形記入帳
45	過去問研究	商品有高帳
46	過去問研究	商品有高帳
47	過去問研究	計算問題
48	過去問研究	計算問題
49	答 練 ①	全経簿記3級ワークブック
50	答 練 ①	全経簿記3級ワークブック
51	答 練 ①	全経簿記3級ワークブック
52	答 練 ①	全経簿記3級ワークブック
53	答 練 ②	全経簿記3級ワークブック
54	答 練 ②	全経簿記3級ワークブック
55	答 練 ②	全経簿記3級ワークブック

回	テ ー マ	内 容
56	答 練 ②	全経簿記3級ワークブック
57	貸借対照表・損益計算書	全経簿記3級ワークブック
58	貸借対照表・損益計算書	全経簿記3級ワークブック
59	答 練 ③	全経簿記3級ワークブック
60	答 練 ③	全経簿記3級ワークブック
61	答 練 ③	全経簿記3級ワークブック
62	答 練 ③	全経簿記3級ワークブック
63	答 練 ③	全経簿記3級ワークブック
64	答 練 ④	全経簿記3級ワークブック
65	答 練 ④	全経簿記3級ワークブック
66	答 練 ④	全経簿記3級ワークブック
67	答 練 ⑤	全経簿記3級ワークブック
68	答 練 ⑤	全経簿記3級ワークブック
69	答 練 ⑤	全経簿記3級ワークブック
70	答 練 ⑤	全経簿記3級ワークブック
71		
72		
73		
74		
75		

回	テ ー マ	内 容		
76				
77				
78				
79				
80				
81				
82				
83				
84				
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	1、2019年度出題範囲の改定に対応している。「コラム」や「ココがPOINT」で実際の取引や重要事項が確認できる			
	2、全経簿記能力検定試験公式テキスト3級（ネットスクール出版）			

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネスマナー		公務員速成科/1年	2023/前学期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	28回	1単位(28時間)	必須	河上 理沙
授業の概要				
<p>・この授業の必要性 正しい言葉づかい、立ち居振る舞いを知ることで面接試験に繋げる。 基本的なビジネスマナーを身につけることで、卒業後即戦力として活躍することができる。</p> <p>・授業の進め方 DVDを見てイメージし、教科書で詳細を教授する。その後、ロールプレイングまたはグループディスカッションを行う。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>社会人として行動できる。 普段から正しい言葉づかいができる。 名刺交換ができる。 来客応対ができる。 慶事・弔辞について理解している。</p>				
回	テーマ	内 容		
1	マナーの根源は相手を尊敬し感謝する心	テキストP1 1. 第一印象でイメージアップ テキストD2		
2	3. 挨拶=心を開いて相手に近づく	テキストP10~13 (1) 職場でのあいさつ 基本動作		
3	マナーの基本	テキストP6~P9 1. 身だしなみ (1) 身だしなみのポイント		
4	4. 基本動作	テキストP14~P15 (3) イスの立ち座り (4) 歩き方		
5	身だしなみと挨拶まとめ	DVD①身だしなみと挨拶		
6	5. 言葉づかい	テキストP16~P17 (1) 敬語の種類 (2) 敬語の使い分け例		
7	5. 言葉づかい	テキストP18~P19 職場で使われる接遇用語(例) 【敬語練習】		
8	5. 言葉づかい	テキストP48 【敬語練習】		
9	6. 話の仕方、話の聞き方	テキストP20 (1) 話の仕方 (2) 前向きな会話		
10	7. 来客応対	DVD③相手の心をつかむ来客対応&訪問		
11	7. 来客応対	テキストP21~P22 (1) 来客対応の基本的な流れ (2) 受付の要領		
12	7. 来客応対	テキストP23~P24 (3) 名刺の取り扱い方 ロールプレイング		
13	7. 来客応対	テキストP25~P27 テキストP25~P27 (4) 聖次の仕方		
14	7. 来客応対	プリント学習(席次)		
15	7. 来客応対	テキストP28~P30 (5) 案内の要領 (6) 見送り		

回	テ ー マ	内 容		
16	7. 来客応対	グループに分かれてロールプレイング		
17	8. お茶の出し方	テキストP32～33		
18	7. 来客応対 8. お茶の出し方	グループに分かれてロールプレイング		
19	7. 来客応対 8. お茶の出し方	グループに分かれてロールプレイング		
20	郵便の知識	テキストP55 ・封筒の書き方 返信はがきの書き方		
21	郵便の知識	プリントにてロールプレイング ・封筒の書き方 返信はがきの書き方		
22	郵便の知識	プリント学習 話し言葉を書き言葉に直してみよう。		
23	慶事と弔辞	テキストP52 ・賀寿の知識 上書き水引の知識		
24	慶事と弔辞	テキストP54 ・上書きの書き方 弔辞の上書き		
25	優先順位を考える	DVD②仕事の優先順位と報・連・相		
26	優先順位を考える	プリント学習（ケースワーク）		
27	仕事でのトラブルの対処法	DVD⑤ミス&トラブルの対処法		
28	仕事でのトラブルの対処法	プリント学習（ケースワーク）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・使用する教科書 すぐに役立つビジネスマナー（日経教育グループ） ビジネスマナーバイブルDVD（株式会社プレジデント社）		期末試験 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	前職での経験から、ビジネスマナーの重要性を伝えることができる。特に言葉遣いの徹底を促すこと

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
一般教養		公務員速成科/1年	2023/前学期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	28回	1単位(28時間)	必須	安富祖 玲奈

授業の概要

一般的な組織で発生しがちなケースを、ジョブパス検定2級のケース問題の例を参考にしながら、学生がグループディスカッションして、適切な行動を考えていく。

4～6名1グループで毎回実施する。社会人としての一般教養・一般常識を学びながら、問題解決能力を磨いていく。

授業終了時の到達目標

社会人として最低限の一般常識・一般教養を身に着けた状態にする。

回	テーマ	内容
1	1. 公務員リテラシー・情報セキュリティ	1. 社会人になる働く心構え 2. 公務員にたる公務員倫理
2	1. 公務員リテラシー・情報セキュリティ	1. 社会人になる働く心構え 2. 公務員にたる公務員倫理
3	1. 公務員リテラシー・情報セキュリティ	1. 社会人になる働く心構え 2. 公務員にたる公務員倫理
4	1. 公務員リテラシー・情報セキュリティ	1. 社会人になる働く心構え 2. 公務員にたる公務員倫理
5	1. 沖縄の歴史と文化(講義中心)	1. 郷土文化にふれ沖縄の歴史を学ぶ
6	1. 沖縄の歴史と文化(講義中心)	1. 郷土文化にふれ沖縄の歴史を学ぶ
7	1. 沖縄の歴史と文化(講義中心)	1. 郷土文化にふれ沖縄の歴史を学ぶ
8	1. 沖縄の歴史と文化(講義中心)	1. 郷土文化にふれ沖縄の歴史を学ぶ
9	1. 沖縄研究(課題活動)	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。
10	1. 沖縄研究(課題活動)	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。
11	1. 沖縄研究(課題活動)	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。
12	1. 沖縄研究(課題活動)	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。
13	1. 沖縄研究(課題活動)	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。
14	1. 沖縄研究(課題活動)	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。
15	1. 沖縄研究(課題活動)	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。

回	テ ー マ	内 容		
16	1. 沖縄研究（課題活動）	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。		
17	1. 沖縄研究（課題活動）	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。		
18	1. 沖縄研究（課題活動）	1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。		
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	各回に応じてプリントを適宜用意する			

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
行事		公務員速成科/1年	2023/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	100回	0単位(100時間)	必須	河上 敦司
授業の概要				
学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築く				
授業終了時の到達目標				
望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。				
回	テーマ	内容		
1~100	自発的・自治的な集団活動への参加。	集団の一員としての自覚を深め、望ましい人間関係の形成を図る。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他